

4 研修の計画

4-1 研修プログラムの考え方

4-1-1 作成手順

①対象者・人数・日程を決める。

年齢や構成メンバーの関係により、ねらいも変わります。活動できる時間も確認してください。

②ねらい（目的）を明確にする。

活動を通して学んでほしいことや感じてほしいことを明確にしてください。活動そのものは手段です。

③ねらいに沿った活動を決める。

当施設の活動プログラムはP7～8をご参照ください。団体独自の活動を実施することも可能です。

④研修施設や備品を確認する。

研修施設の収容人数や設備・備品などを確認してください。当施設で購入・貸出できる備品もあります。

⑤プログラムの試行・検証・修正を行う。

下見や実地踏査などで、代表者の方も体験していただくと、ねらいの達成や、リスクマネジメントの視点がより明確になります。

※ ③ ④ ⑤に関して、利用団体のための説明会への参加をお願いします。（事前打ち合わせも可能）

* 説明会の日程はP6を参照ください。詳細はHPで通知いたします。

* 事前打ち合わせは、お電話での予約制となります。

* プログラムの作成方法や指導方法などのご相談もお受けします。

* 施設利用のルールや活動プログラムについてはYouTube動画「ササビーチャンネル」をご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCWirCRSiXlt1flZ3E714Qxw>



4-1-2 ねらいに沿った活動例

①自然とのふれあいをねらいとした活動例

→登山・オリエンテーリングなど

②達成感や感動などをねらいとした活動例

→登山・キャンプファイヤー・キャンドルファイヤーなど

③仲間作りや協働をねらいとした活動例

→登山・オリエンテーリング・野外炊事など

4-1-3 留意点

①時間にゆとりのあるプログラムを計画してください。

（午前・午後・夜にそれぞれ一つずつ）

②体力的にハードなものや創作活動などのソフトなものを組み合わせることも効果的です。

（例：午前：オリエンテーリング 午後：スーパー竹とんぼ 夜：キャンプファイヤー）

③野外活動は天候に左右されますので、雨天時（荒天）の代替プログラムを計画してください。

4-1-4 参加者への指導

当施設では、原則として参加者への指導は、団体の指導者に行っていただいております。ご希望があれば、プログラムについて、当施設職員から参加者へ説明することもできますのでご相談ください。

【参加者への事前指導】

- ・活動のねらいやプログラムの内容を参加者に周知することで参加意欲を高めることができます。
- ・当施設利用のルールや標準生活時間などの事前指導に、YouTube動画を活用してください。
- ・安全管理や体調管理を万全にして、体験活動に臨むように指導してください。
- ・各活動に、ふり返りの時間を設けると、学びや気づきを共有させる効果があります。

4-2 活動時の安全管理と活動中止基準

体験活動は、常に危険と隣り合わせの状況で展開されます。

以下のチェックポイントに留意しながら、万全の安全対策のもと活動を展開してください。

4-2-1 安全管理上の留意点

(1) 活動計画作成時

- 対象者の経験や発達段階に応じたゆとりのあるプログラムか 季節や時間を考慮した計画か
- 実地踏査を行ったか 指導者や引率者の役割分担が明確か
- 指導者自身が事故やけがが起こるポイントを理解しているか

(2) 活動を始める前

- 参加者の健康状態（検温等）をしっかりと把握したか 装備や準備が万全か
 - 気象情報を確認したか 登山を行う場合は「登山実施届」を提出したか
 - 緊急時の連絡手段を携帯しているか
- ※事務室でのトランシーバー貸し出し可。ただし、1台につき単三電池3本必要。
- 危険な生物（熊、スズメバチ、ヘビなど）などの知識を事前に確認し、指導を行ったか

(3) 活動中

- 参加者の体調や様子に目を配り、指導をしているか
- 活動用具の使用方法に誤りはないか
- 事故やけがが起きそうな場面で適切な指導や声掛けをしているか

(4) 活動終了時

- 参加者全員の安全確認を行ったか 活動が終了したことを事務室に報告したか

緊急連絡

緊急時は事務室まで連絡してください。
ただし、午後10時以降、翌朝6時までは宿直室に連絡してください。

※緊急性により、救急車の要請をお願いする場合があります。

事務室：内線 224（午後5時以降は内線 227）

宿直室：内線 228・229

災害発生時

火災・地震等の災害が発生した場合、または発生するおそれがある場合は、直ちに全館放送にて皆様にお知らせします。

全館放送に従って行動してください。

4-2-2 安全基準

国立赤城青少年交流の家では、安心安全な自然体験活動を提供するため、下記の基準で活動の中止をお願いすることがあります。

(1) 自然環境に関する基準

- ・暑さ指数（WBGT）が28℃を超えるとき
- ・雷注意報（落雷）発令時
- ・風速10m以上の強風時（キャンプファイヤーは風速5m以上）
- ・局地的豪雨が予測されているとき
- ・濃霧のとき
- ・周辺で熊などの出没情報があるとき

(2) 活動方法に関する基準

- ・行程や装備、安全管理に対する指導体制が整っていないとき
- ・キャンプファイヤー時に過度に灯油を使用するなど、危険性が高いと判断したとき



4-3 利用団体のための説明会と事前打ち合わせのご案内

団体の指導者が事前に施設の利用方法やプログラム内容を理解することで、実際に利用する際に、**より充実した体験活動を安全**に行うことができます。また、ご利用当日に余裕をもって活動を行うことができます。

4-3-1 利用団体のための説明会

施設内の見学や野外炊事、キャンプファイヤー、登山などの「説明」や「体験」等を致します。

詳細はHPでお知らせします。HP (<https://akagi.niye.go.jp/>) から申込フォームにてお申し込みください。

開催期日 (全3回)

①4月24日(日)、25日(月) ②5月6日(金)、7日(土) ③8月26日(金)、27日(土)

4-3-2 団体個別の事前打ち合わせ

「利用団体のための説明会」当日にご都合がつかない場合は、個別に事前打ち合わせを行うこともできます。ご利用の2か月前～1か月前がおすすめです。

(1) 申込み

希望の事前打ち合わせ日より1週間前までにお電話ください。 **申込先 TEL : 027-289-7224**

時間帯は1日2回、①10:30開始、②14:00開始となります。

申し込みの混雑状況により、日時の調整をお願いすることがあります。

(2) 活動計画書(1,2)の提出

本番の活動計画書を、事前打ち合わせの1週間前までに次のいずれかの方法でご提出ください。

①電子メール：akagi-suishinn@niye.go.jp

②FAX：027-289-7226

③郵送：〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山 27

(3) 事前打ち合わせまでに

HP、公式YouTubeチャンネル「ササビーチャンネル」で、施設の利用方法や活動プログラムについてご確認ください。

HP 【<https://akagi.niye.go.jp/>】



ササビーチャンネル

【<https://www.youtube.com/channel/UCWirCRSiXlt1fIZ3E7I4Qxw>】



(4) 事前打ち合わせ当日

■持ち物 利用の手引き(HPから印刷できます)

提出書類 ①活動計画書1(事前に提出) ②活動計画書2(事前に提出)

③食事申込書 ④食物アレルギー事前確認票 ⑤教材申込書

筆記用具

デジタルカメラ

■服装 野外での下見が可能な服装・靴

■内容 ①「利用の手引き」を見ながら説明・質疑応答

②施設下見(活動予定場所を中心に自主見学)

③活動計画書をもとにした実施予定プログラムについての打ち合わせ

■時間 打合せは1時間以内とさせていただきます。

※食堂の利用や宿泊をする場合は事前の申込みが必要ですので、お問い合わせください。

4-4 研修支援活動プログラム一覧



活動の詳細は、右記QRコードを読み取りご覧ください。

HPで、マニュアル・打ち合わせシートをダウンロードできます。

YouTubeで、活動の様子や留意点について確認することができます。

(国立赤城青少年交流の家HP)

(国立赤城青少年交流の家YouTubeチャンネル)

○活動プログラム作成上の留意点

①活動プログラム全般

- ・「指導方法・講師依頼」の「自主」は、利用団体自ら指導するプログラムです。(準備や片付けを含む。)
- ・準備や片付けをすることも活動プログラムに含まれています。余裕を持った計画を立ててください。
- ・野外炊飯等、活動プログラム終了後に職員の点検が入るプログラムがあります。

②有料講師関係

- ・有料講師を依頼された場合は、活動日までに団体と講師で事前に打ち合わせを行います。当所から、互いの連絡先を通知します。
- ・有料講師を依頼された場合は、荒天時にも必ずプログラムを実施していただくことになります。
- ・団体の人数の関係や講師の方の日程により依頼をお受けできない場合もあります。

NO	種別	プログラム名	対象(目安)	可能人数 (目安)	期間 (目安)	所要時間 (目安)	指導方法・ 講師依頼	講師費用	備考
1	赤 城 山 登 山	鍋割山コース	小学校高学年～	—	5月～11月	6時間	選択 (自主・講師)	15,400円 (講師1人)	登山計画書提出
2		鍋割山・荒山縦走コース	中学生～	—	5月～11月	8時間	選択 (自主・講師)	17,600円 (講師1人)	登山計画書提出
3		地蔵岳・覚満淵コース	小学校高学年～	—	5月～11月	4時間	選択 (自主・講師)	15,400円 (講師1人)	登山計画書提出
4		黒檜山・駒ヶ岳コース	小学校高学年～	—	5月～11月	6時間	選択 (自主・講師)	19,800円 (講師1人)	登山計画書提出
5	野 外 活 動	キャンプファイヤー	幼児～	50～200人	4月～11月	1～2時間	選択 (自主・講師)	6,600円 (講師1人)	別途、薪代が必要。(P25メニュー表参照)
6		キャンドルファイヤー	幼児～	50～200人	通年	1～2時間	選択 (自主・講師)	6,600円 (講師1人)	※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
7		星空観察	小学生～	100人	通年	1～2時間	選択 (自主・講師)	6,000円 (講師1人) ※40人につき講師1人	
8		オリエンテーリング	小学校高学年～	200人	通年	2～3時間	自主	—	オリエンテーリングマップが必要 食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照)
9		アドベンチャーラリー	小学生～	200人	通年	2～3時間	自主	—	
10		ウォークラリー	小学校高学年～	200人	通年	2～3時間	自主	—	
11		富士見ウォークラリー	中学生～	200人	通年	3～5時間	自主	—	
12		グリーンアドベンチャー	小学校高学年～	200人	通年	1～2時間	自主	—	
13		ナイトウォーク	小学生～	200人	通年	15分～90分	自主	—	
14		ネイチャーゲーム	幼児～	50人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	
15		レクリエーション	—	200人	通年	2～3時間	自主	—	
16		館内アドベンチャーラリー	小学生～	200人	通年	1～2時間	自主	—	※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
17		館内フォトラリー	小学生～	200人	通年	1～2時間	自主	—	※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
18		グランドゴルフ	小学生～	40人	通年	1～2時間	自主	—	
19	室内スポーツ※貸出備品一覧参照	—	—	通年	2～3時間	自主	—	※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能	
20	ディスクゴルフ	—	40人	通年	1～2時間	自主	—		
21	あかぎアドベンチャー プログラム (AAP)	小学校高学年～	60人	通年	3～6時間	講師依頼 必須	12,000円 (3時間) 24,000円 (6時間) ※15人につき講師1人		

NO	種別	プログラム名	対象(目安)	可能人数 (目安)	期間 (目安)	所要時間 (目安)	指導方法・ 講師依頼	講師費用	備考
22	食事	野外炊飯	—	200人	4月～11月	3～4時間	選択 (自主・講師)	6,000円 (講師1人)	別途食材費・薪代等が必要です。防災食の野外炊飯もできます。 食堂へ注文してください。(P25メニュー表参照)
23		うどん打ち	小学生～	50人	通年	4時間	選択 (自主・講師)	8,000円 (講師1人)	別途、食材費・薪代等が必要 食堂へ注文してください。(P25メニュー表参照)
24		ドラム缶ピザ&ポトフ	—	50人	4月～11月	4時間	選択 (自主・講師)	8,000円 (講師1人)	別途、食材費・薪代等が必要 食堂へ注文してください。(P25メニュー表参照)
25	もの づくり	スーパー竹とんぼ	小学校高学年～	100人	通年	2～3時間	選択 (自主・講師)	8,000円 (講師1人) ※40人につき講師1人	別途、材料+K44費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。
26		かな箸づくり	小学生～	50人	通年	2～3時間	選択 (自主・講師)	8,000円 (講師1人)	別途、材料費等が必要 食堂へ注文してください。(P25メニュー表参照)
27		木の名札	小学生～	100人	通年	2～3時間	自主	—	別途、材料費が必要。食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照) ※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
28		葉っぱでつくろう	小学生～	100人	通年	2～3時間	自主	—	別途、材料費が必要。食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照) ※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
29		焼き板	小学生～	100人	通年	3～4時間	自主	—	別途、材料費が必要。食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照) ※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
30		ネイチャークラフト	小学生～	100人	通年	2～3時間	自主	—	別途、材料費が必要。食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照) ※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
31		スプーンづくり	小学生～	100人	通年	1～2時間	自主	—	別途、材料費が必要。食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照) ※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
32		フォークづくり	小学生～	100人	通年	1～2時間	自主	—	別途、材料費が必要。食堂へ注文してください。 (P25メニュー表参照) ※雨天時に実施できない他の活動の代替プログラムとして実施可能
33		土笛・オカリナ	小学校高学年～	20人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	別途、材料費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。
34		七宝焼	小学校高学年～	40人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	別途、材料費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。
35	切り絵 (白黒)	小学校高学年～	60人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	別途、材料費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。	
35	切り絵 (カラー)	中学生～	60人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	別途、材料費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。	
36	てん刻	小学校高学年～	30人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	別途、材料費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。	
37	陶芸	中学生～	100人	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	別途、材料費が必要。 当施設が紹介する講師に直接問い合わせてください。	
38	地域	富士見ゆかりの偉人物語	小学校高学年～	クラス単位	通年	45分	自主	—	
39	環境	森のパワーをさがしてみよう	小学校高学年～	クラス単位	通年	3時間	講師依頼 必須	8,000円 (講師1人)	
40		赤城山学習	小学校高学年～	クラス単位	通年	ルート別	選択 (自主・講師)	15,400円～ (講師1人)	登山計画書提出

- ・プログラムの直接指導を依頼する場合は、活動計画書2の【有料講師】欄の「有」に✓をつけてください。
- ・対象や実施可能人数はプログラムを安全に実施するための目安です。
- ・施設を使っての自主活動（上記以外の活動）は、職員に相談してください。
- ・使用する用具・備品で貸し出せるものについては、P11「貸出備品一覧」を参照。
(貸出希望備品の有無は活動計画書1の要望欄にご記入ください。使用の可否については、他団体との調整により決定いたします。)

交流の家でできる防災教育



交流の家では、「防災教育」を進めています。災害発生時において、子ども達が自分の身を自分で守ることができる力を、社会全体で育てていくことが、特に重要です。学校と家庭と地域が日頃から連携して災害の発生に備えておく必要性が、指摘されております。交流の家でできる防災教育の事例を特集します。

◆活動事例◆

防災野外炊事

- ・ ビニル袋ご飯
- ・ 空き缶ご飯

避難行動に関する活動

- ・ 非日常の場での避難訓練
- ・ HUG（避難所運営ゲーム）

避難先を想定した活動

- ・ ソロキャンプ
- ・ テント設営

防災野外炊事

「ビニル袋ご飯の作り方」

- ①ビニル袋に米を入れる。
※耐熱のものを使用するとよい。
- ②ビニル袋に水を入れ、30分給水させる。
ビニル袋を縦にして、米の量と同等の水を入れる。
- ③ビニル袋の空気を抜いて、口をしっかりしぼる。
- ④鍋に水を入れ、火にかける。水が多すぎるとあふれてしまうので注意。
- ⑤水が沸騰してから、20～30分で炊きあがる。
- ⑥完成。ビニル袋ごと皿などのの上のせて、ビニル袋から直接食べる。



YouTubeはこちら↑



このほかにも、いろいろな活動ができますので、ご相談ください。

赤城山を活用した教科体験学習

「赤城山が、教室になる。」

「赤城山を活用した教科体験学習」とは、各教科の学習内容を赤城山で学習する活動です。学習した時間を各教科でカウントすることができます。各教科の学習内容については各学校で計画・準備等を行います。講師は赤城山登山や覚満淵散策をしながら、植生や環境についてレクチャーをします。

◆活動の概要

内容	
対象	小学生（高）～中学生
時間	1時間～6時間程度
時期	4月～11月 (気温や天候による)
場所	赤城山 覚満淵 大沼 小沼
人数	講師有 講師1人につき、30～40人程度
	講師無 原則学級単位で実施
講師費用	講師有 講師1人につき、15,400円～19,000円程度 (コースによる)
	講師無 無料

◆申し込みの詳細、必要資料など



赤城山学習に関する資料のQRコードは [こちら](#)!



ホームページから各種資料をダウンロードしてご使用ください。

4-6 貸出備品一覧 ◎消耗品は各団体で用意してください。(筆記用具、電池、新聞紙、ライター、接着剤など)

事務室	数
延長ドラム (50m×1、20m×5、10m×2)	8
延長コード	5
ポータブルアンプ	5
有線マイク	4
DVD プレイヤー	4
CD カセットデッキ	5
PC スピーカー	3
プロジェクター	9
スクリーン	4
拡声器 (大 6、小 9)	15
ホワイトボード用マーカーセット	8
チョークセット	3
テニス用クランク	2
バレーボール用クランク	3
熱中症対策セット ★1	4
事務室周辺	
ホワイトボード	4
台車 (館内用)	9
物品倉庫 (管理研修棟 1 階)	
湯沸かしポット	10
保温ポット	4
ジャグ (8ℓ～10ℓ サイズ)	10
湯呑セット(内急須なし 1 セット) 洗剤・スポンジは持参	5
やかん	1
メジャー (100m×4、50m×1)	5
マーカーコーン (緑 30、黄 11、紺 29)	70
クリップボード	180
コンパス	67
熊鈴	62
基準時計 (電波受信式)	5
星座早見盤 (2 種類で 35+48)	83
天体望遠鏡	5
双眼鏡	16
クップセット	2
フライングディスク	36
ドッチビー	10
X ロープ	5
インディアカ (赤い羽根付ボール)	5
ロケットボール	8
キンボールセット	2
バドミントンラケット	29
ナイロンシャトル	123
テニスラケット	11
テニスボール (+ソフトテニスボール 23)	234
卓球ラケット	30
卓球ピンポン玉	100
卓球ネット	17
野球バット	8
野球グローブ・ミット (右 15、左 4、右ミット 2、右 F ミット 1)	22
キャッチャーマスク	3
野球ボール (軟式)	14
ソフトボール	20

クラフト用ロッカー (管理研修棟 2 階)	数
ハサミ (右利き用)	73
ハサミ (左利き用)	6
カッター	56
カッター板	35
プラホルダー用オープン	2
竹ひきのこぎり	40
小刀	150
ニッパー	30
きり	56
棒やすり	37
ベンチ	15
ラジオベンチ	27
スーパー竹とんぼ作成セット (最大数)	140
かんん箸作成セット (1 セットを 2～5 名で使用)	20
体育館倉庫	
バレーボール	7
ソフトバレーボール	5
ミニバレーボール	3
バレーボール支柱 (組)	2
バレーボールネット クランクは事務室にあります	4
バレーボールアンテナ	9
バスケットボール	15
ミニバスケットボール	15
ミニバスケットボール用ゴール (組)	2
電子タイマー	2
バスケットボールオフィシャルセット	2
フットサルボール	10
フットサル用ゴール (組)	1
バドミントン支柱 (組)	6
バドミントンネット	6
ドッジボール	5
得点板	2
長縄 25m	3
長縄 10m	2
長縄 7m	2
竹馬 (組)	8
綱引きロープ	2
卓球台 (組)	4
キャンドルファイヤー用燭台 ※	1
カラーコーン	10
ミニカラーコーン	10

★1 熱中症対策セット: 応急処置法の資料、O S - 1 (500m l) 2 本、O S - 1 ゼリー 1 個、急冷剤 2 個、タオル 1 本

※キャンドルファイヤー用燭台は、体育館倉庫 (ロウソク立ての数: 27 本)、アクティビティホール (同 17 本)、剣道場 (同 11 本)、講堂 (同 11 本) に 1 台ずつあります。

どの燭台もロウソクは 7～8 本程度あれば楽しめます。

※備品数は、変動する場合があります。

※備品の予約はできません。また数に限りがあるため、利用希望が重なる場合などには希望の数量がご利用いただけないことがあります。

センター棟	数
組立式ドームテント (8人用)	12
寝袋 (夏用)	91
毛布	83
電池式ランタン 電池持参 1ヶにつき単3電池×4本必要	20
火ばさみ (焼き板用)	50
たわし (焼き板用)	50
センター棟の野外炊事用備品	
炊事用移動式かまど (大)	35
炊事用移動式かまど (小)	10
上段用網	32
下段用網	37
火ばさみ	35
十能	35
ほうき	32
取っ手 (本)	129
バケツ	31
大型ブラシ	2
寸胴鍋 (小)	15
大鍋 (たてなが)	3
大鍋 (よこなが)	6
コップ (カレー鍋)	54
やかん	12
まな板	53
包丁	64
マグカップ	342
計量カップ	41
缶切り	12
皮むき器 (ピーラー)	57
すりおろし器	3
はかり	2
鉄板	30
おたま	25
しゃもじ (黒)	24
さいばし	27
トンゲ	30
ゴムべら	50
木べら	36
焼きそば用へら (ステンレス)	48
泡立て器	20
すくいざる (取っ手付き)	8
ざる (大)	60
ざる (小)	16
生ごみ用ざる (プラスチック・ピンク色)	31
ポウル (ステンレス)	31
どんぶり (青)	220
どんぶり (白)	57
どんぶり (茶)	36
小鉢 (白)	51
青平皿 (大) ※カレー用	240
青平皿 (小)	274
白平皿 (大)	63
白平皿 (小)	47
はし (膳)	200
スプーン	250
フォーク	102
ピザカッター	9
ピザ用焼き網 (丸型)	33
スクレーパー	69
のし棒 (長)	5
のし棒 (短)	11

ピザビール	3
しらさぎ炊事場の野外炊事用備品	数
火ばさみ	18
十能	12
ほうき	11
バケツ	12
コップ	20
マグカップ	80
シリコンへら	9
しゃもじ (大10、小5)	15
計量カップ	9
さいばし (組)	5
トンゲ	11
はし (青50、黒40)	90
皮むき器 (ピーラー)	22
フライ返し	10
おたま	14
平皿 (大)	79
平皿 (小)	78
どんぶり	68
ポウル	12
ざる (大)	13
ざる (小)	11
まな板	20
包丁	20
鉄板	10
はかり	1
フォーク	80
スプーン	90
生ごみ用ざる (プラスチック)	10
生ごみ用バケツ	4
多目的フィールド	
少年用サッカーゴール (組)	2
大人用サッカーゴール (組)	1
ブルー倉庫 (多目的フィールド)	
ラグビー用ゴール (組)	1
野球バット	10
ベースセット	3
ディスクゴルフターゲット	9
グラウンドゴルフクラブ	72
グラウンドゴルフボール	70
グラウンドゴルフスタートマット	9
グラウンドゴルフホールポスト	17
カラーコーン (大22、中4)	26
コーンバー	7
ハードル	9
リレーバトン	11
ラインカー ★2 石灰は持参	6
綱引きロープ	1
ホワイト倉庫 (多目的フィールド)	
クップセット	4
薪倉庫 (多目的フィールド)	
たき火台	7

★2 ラインカー：赤(5センチ幅)×3、黒(5-7.6幅)×2、青(2.5/5.0/7.62/11幅)×1

4-7 研修施設一覧

※収容人員は感染症対策のため人数制限をしていますので、直接ご確認ください。

	名称	収容人員	冷暖房	主にできる活動	設備・備品等
管理研修棟1階	講堂	200人	F・S・C	リエンション、講演会 レク、キャンドルファイヤー等	(16×16m)、フローリング、イス、折りたたみ式長机、 グランドピアノ、暗幕、燭台(ロウソク立11本)
	ゲストルーム	4室	A	宿泊	シングルルーム(バス・トイレ付)×4室(有料)
	講師ロビー	10人程度	A	代表者会議	テーブル、ソファー
	保健室	1人	A	—	ベッド1床、製氷機、担架、松葉杖、副木、体温計、氷 枕、他保健用品
	静養室	3人	A	—	ベッド3床、ストレッチャー
	荷物置き場	約200人分		荷物の一時保管	自動販売機
管理研修棟2階	第1研修室 第2研修室	81人	A・F	学習活動、 創作活動等	長机27台、イス81脚、インターネット回線 (第1研修室：暗幕あり)
	第3研修室	36人			長机12台、イス36脚、 インターネット回線、スクリーン
	第4研修室 第5研修室 第6研修室	42人			長机14台、イス42脚、インターネット回線 (6研：スクリーン)
	第7研修室 第8研修室	36人			黒板、長机12台、イス36脚、インターネット回線 (7研：スクリーン)
	音楽室	120人			A・F
特研棟	和室	50人	A・F	宿泊、茶道等	畳敷(15畳×2室)、畳敷(じゅうたん敷)(30畳)、座 卓13台、給排水設備、寝具20組
	アクティビティホール	100人	A・F	レク、キャンドルファイヤー等	(17×17m)、じゅうたん敷、電子ピアノ、長机38台、イス 105脚、ホワイトボード1台、燭台
プレイルーム	乾燥室			—	陶芸・オカリナ・土笛などの作品専用の乾燥棚
	洗濯室			—	洗濯機6台、ガス乾燥機2台(有料)、給排水設備
	2Fプレイルーム	50人	A	創作活動等	(9.6×9.6m)、フローリング、座卓11台、座布団142枚、 DVD・ビデオデッキ、テレビ、イス10脚、ホワイトボ ード1台、給排水設備、冷蔵庫
体育館			F・S	各種スポーツ、 キャンドルファイヤー等	(31×29m)、各種コート(バレー2面、バスケ2面、バドミ ントン6面、フットサル1面、卓球台2Fに4台)、各種 ゴール(ミニバス、フットサルなど)、燭台
武道館	剣道場	50人	F・S	剣道、キャンドルファイヤー等	試合場1面、長机9台、イス18脚、卓球台6台、燭台
	柔道場	50人	F・S	柔道、空手等	畳(72畳)、イス10脚
談話棟	自動販売機 コーナー		A	—	自動販売機、テーブル、イス、給排水設備
浴室棟	浴室棟	100人	A・F	—	あかぎ(50人)、とね(50人)、かくまんぶち(車イス 対応・2人)、ドライヤー、自動販売機、AED ※リンスインシャンプー・ボディソープは備え付け
サービス棟1F	なごみの間	42人	A・F	宿泊等	壺、式 各21畳(パーテーション有)、寝具24組
	リーダー浴室(1・2)			—	浴室1：定員3人、浴室2：定員1人(有料)
	リネン室			—	
サービス棟2F	食堂ホール	250席	A	—	角テーブル25台、丸テーブル13台
	売店・ラウンジ		A	—	活動備品・日用品・菓子類・お土産の販売、コピー機、 FAX送信、宅配(着払いのみ)、自動販売機、AED
宿泊棟	宿泊棟	400人	A・F	宿泊	宿泊室、リーダー室、サブリーダー室、談話室(冷蔵庫)
野外活動施設	つどいの広場	200人		キャンプファイヤー	掲揚塔、移動式営火台
	営火場	100人		キャンプファイヤー	営火台
	テニスコート			テニスキャンプファイヤー	テニスコート2面(オムニコート仕様)、移動式営火台
	多目的フィールド			各種スポーツ、 キャンプファイヤー等	(約120×80m)、芝、サッカーゴール小学生用2組・大 人用1組、ラグビーゴールポスト1組、営火台
	AAPコース			AAP	※AAP指導者がいる時のみ使用可能です。
	しらさぎ炊事場	64人		野外炊事	常設かまど(20基)、木製テーブル、木製イス、蛇口20個
	ササビー広場			運動遊び	
	屋根付き広場	200人		野外炊事、AAP等	移動式かまど(大32基、小10基)、木製イス(長40 脚・短40脚)木製テーブル40(内20はイス付)、 男女トイレ、炊事場2か所(各蛇口18・車椅子対応流し有)、 食器食材庫(冷蔵庫・冷凍庫・製氷機)、ホール(車いす対応 トイレ・AED・担架・内線電話・冷凍冷蔵庫)、研修室A・B (パーテーション有、エアコン付き、折りたたみ机11・机付 き椅子30・椅子4・モニター1)、リネン室、男女シャワー室 (男7か所/うち1か所車いす対応、女8か所)
	センター棟		A・F (研修室)	創作活動、キャン プ時の避難場所等	

☕：飲食のできる場所。自動販売機コーナー以外は懇親会の会場としても利用可能。

A：エアコン、F：扇風機、S：ストーブ、C：冷風機